

「くまがわ明日の川づくり報告会」まとめ資料

(国交省九州地方整備局八代河川国道事務所主催)

子守唄の里・五木を育む清流川辺川を守る県民の会編

1.開催日程と会場、及び本資料での報告有無

NO	日程	会場	本資料での報告有無
1	2007年5月14日	球磨村神瀬地区多目的集会施設	有り
2	2007年5月16日	球磨村石の交流館「やまなみ」	有り
3	2007年5月21日	球磨村渡地区多目的集会施設	有り
4	2007年5月22日	多良木町黒肥地地区7区公民分館	無し
5	2007年5月24日	多良木町黒肥地地区2区公民分館	有り
6	2007年5月28日	山江村農村環境改善センター	有り
7	2007年5月29日	山江村山江自然休養村管理センター	無し
8	2007年6月4日	湯前町保健センター	有り
9	2007年6月6日	多良木町百太郎集落センター	無し
10	2007年6月13日	錦町西コミュニティセンター	有り
11	2007年6月14日	多良木町里ノ城公民館	有り
12	2007年6月19日	八代市金剛公民館	有り
13	2007年6月20日	多良木町牛島公民館	有り
14	2007年6月25日	多良木町多良木10区-2公民分館	有り
15	2007年6月26日	八代市鼠蔵町研修所地域学習センター	有り

2.球磨川水系河川整備基本方針に関する意見・質問

NO	住民の質問・意見
1	<p>いつも村道から さん宅の車庫まで、改修がとり残された。4000 トンとか 7000 トンとか言われても、つかめない。具体的なイメージがわからない。(川の)どこまで水が流れたら 7000 トンなのか、4000 トンなのか (5月14日球磨村)</p> <p><国交省の回答> 中流部の改修は、42 地区中 10 地区で完成。改修済みの人口は 8 割である。4000 トンというのがよくわからないということに対しては……</p>
2	<p>(基本方針は)ダム前提の説明ではないのか。机の上の計算ではないのか (5月14日球磨村)</p>
3	<p>7000 トンにならないといけない理由は? なぜ 7000 トンになったのか。7500 でも 6500 でもいいんじゃないかというような数字。いろいろな意見があるのに、あれも駄目、これも駄目としか言っていない。様々な方法を取り纏めた方針でやってほしい。もっと違ったパターンがあってもいいのではないか。川辺川ダムにもっていく(誘導する)説明のように思える。(5月14日球磨村)</p> <p><国交省の回答> 正確には毎秒 6997 トンである。過去の洪水、あるいは川内川の洪水の例からすると、大きすぎる基本高水流量ではない。人吉地点の現況河道流量は毎秒 3600 トンであるが、川の中を掘ること、川幅を広げること、計画高水流量を毎秒 4000 トンとした</p>
4	<p>方針の説明がダムを作る案のように思う。護岸工事など色々あると思うが(5月24日多良木)</p> <p><国交省の回答> これから、整備計画をつくる。河川法に基づき、大学の先生や住民の意見を聞いて国が責任をもって行う</p>
5	<p>(久保田悦子多良木町議) 4000 トン、7000 トンの数字は将来変えられる可能性はあるのかどうかを尋ねたい。住民から砂利採取や堤防の整備の声が上がるが、こういう住民の声を受け止めて、国交省は数字の変更を行うことはありうるのか。基本高水と現況河道流量の差の 3000 トンのカットをダムに頼るしかない基本方針ではないか。そのことを黙っていて、国交省は「いい整備計画」が立てられるように住民に言う。数字の変更はあるのか、ないのかきちんと返答して欲しい(5月24日多良木)</p> <p><国交省(藤巻浩之・八代河川国道事務所長)の回答> ダムにご関心あるご発言で感服している。今はあくまでも基本方針の説明をしている。7000 トンと 4000 トンの話をしている。3000 トンの話は今後のこと。説明のしようはない。預かりの意見としてお聞きする。</p>
6	<p>(松本佳久山江村議) 7000 トンと言われましたが、(横石地点で)100 年に 1 回とか、そこまでせないかんですか (5月28日山江村)</p> <p><国交省の回答> 昨年川内川の例では球磨川に置き換えると毎秒 7800 トン、青井阿蘇神社に関する歴史的文献で毎秒 8200 トンが流れたと推定される。他の河川の例から、設定は過大ではない</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 昭和 40 年から平成 17 年までの、この 40 年間の球磨川、五ヶ瀬川、大淀川の年最大雨量を棒グラフで表した表を見てほしい。平成 17 年には、五ヶ瀬川、大淀川とも基本高水流量を上回る流量が流れている。球磨川も、基本高水流量以上の流量となる雨量がないとも限らない。五ヶ瀬川も大淀川も、球磨川と同じような計算方法で基本高水流量を設定している</p>

NO	住民の質問・意見
7	<p>(松本佳久山江村議)人吉で毎秒 4000 トン流すとすれば、あとの 3000 トンはどうされるのでしょうか(5月28日山江村)</p> <p><国交省の回答> 残りの毎秒 3000 トンというのは、ダムとか調整地とかをつくることになる。具体的には、河川整備計画で決められる</p>
8	<p>(久保田悦子多良木町議) 球磨川では、基本高水流量がすでに流れているのではないか(5月28日山江)</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> この40年間に6回ほど計画高水を超えている。(基本高水流量がすでに流れていると言うが)しかし、洪水被害にあわれた。平成17年9月6日洪水の時は、この堤防の一番高い所まで水位がきている(人吉温泉街の右岸の写真を示す)。昨年の洪水時、萩原堤防にいて怖かった。余裕高を1.5mほど見込んでいる。水防活動とかに必要なだから。ご当地の山田川にしても万江川にしても、余裕高は全国的に見込むようにしている。</p>
9	<p>(住民) 水の流量の計算はどういう風にするのですか(6月14日多良木)</p> <p><国交省の回答> 人吉では、80年に1回起こる雨を想定する。流出計算は、全国的に採られている貯留関数法で計算する。</p> <p>(住民) あなたの説明はわかっとらんですけん、尋ねた</p> <p><国交省の回答> 青井さん(青井阿蘇神社のこと)の楼門に関する文献では、毎秒 8200 トンと推定される</p>
10	<p>今、説明の中で毎秒 7000 トンといわれたが、自分の住んでいる地域では、洪水の問題では必要ない。川辺川の問題は、よそごとのようになっている。被害を受けた方が一部いらっしゃるが、そうでない者にとっては、毎秒 7000 トンが過大かどうか、妥当かどうかピンとこない。判断しにくい。親水性と言われますが、はっきり言って、住民は川に背を向けている。ハードの面で、洪水被害に遭われた人以外は、問題にされない。親水性が昔と比べ、離れてしまっている。毎秒 7000 トンが、ほんとに信用できるのか(6月14日多良木)</p>
11	<p>河川の近くの住民が、球磨川に背を向けている。(今の基本方針についての説明は)大体「ダムありき」の話だ。ダムが決壊したらどうするのか。流量やら何やら、われわれにはピンとこんです(6月14日多良木)</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> まさに今、みなさんがおっしゃった川に親しむこと、川に背を向けない川にしたいのは、方向性はわれわれと同じです</p>

NO	住民の質問・意見
12	<p>(久保田悦子多良木町議) 住民団体は、人吉地点で毎秒 5500 トンといている。であればすでに流れている。基本高水流量が毎秒 7000 トン、計画高水流量が毎秒 4000 トンが動かせるのか。この集会の性格にもよるが、答えられるか(6月14日多良木)</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 昔の川に近づけてほしいという住民の方のフォローはするつもり。(久保田)先生には及びもつきませんが、できるならできる、できないならできないと言います。われわれは、こういった報告会の回数を重ねることで、住民の方々の意見や要望を把握したい</p> <p>(久保田悦子多良木町議) 住民の意見や要望によって、上の数字が変わるのかと聞いている</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> みなさんの安全安心を保証する。学者の中にはいろいろな説があることを知っています。配布資料の巻末に掲載されている基本方針の 10 ページをご覧ください。新たなピーク流量算出の前提条件や新たな知見が出た場合、必要に応じ見直すこととするとあります。</p>
13	<p>なぜ基準点が萩原から横石になったのか。自分も知らないのだが、横石とはどこか(6月19日八代市)</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 遙拝堰の水の上をずーっと行くと、新幹線の橋脚、深水橋の下の発電所の水が戻ってきたすぐのところ。昭和 41 年ごろ、国が整理していた区間の関係で萩原だった。萩原だと、堰で水が溜まるとるわけです。基本的に水が溜まっているところは選ばない。球磨川は、堰やダムが多くて、バックウォーターがかからないところはほとんどない。バックウォーターがかからないところを探したら、ぎりぎり横石だった</p>

3.個々の要望・質問

5月14日 球磨村神瀬地区多目的集会施設

NO	要望・質問
1	昭和40年の大水害を基準とした基本高水で宅地防災(宅防)事業が神瀬でも取り組まれた。その後も何度となく浸水被害、洪水被害を受けている。宅防事業が未着工で取り残された地区への対応は？
2	4~5年前、30億円ほどかけて作った荒瀬ダムと瀬戸石ダムの魚道について。アユの遡上の実態など現実のデータを出して、実際にアユが遡上しているのかなどの調査結果を報告してくれ
3	毎年神瀬橋を水が越える。電源開発が管理している瀬戸石ダムだが、基底部の水門は最大3メートルまで上げられる、それ以上はあげられないという。坂本が大変だ。
4	何年前か、瀬戸石ダムが水門を全部上げて開門したことがあった。あのとき驚いたが、堆積している土砂の量は大変なものだ。中洲の土砂を除去してもらいたいと電源開発に申し入れたら、川底は国交省の管轄で、電源開発には金がないと言われた。土砂の除去はできないか？ <国交省の回答> 補償することで交渉。国で対応すべきは対応したい。(堆積した土砂を)確認したい
5	岩戸(いわど)地区の住民だ。平成13年、14年と嵩上げ工事をしてもらった。今は浸水はなくなったが川幅が狭くなり、水がはけ切れない。土管を入れたが、ヘドロが溜まり、逆流している。工事のやり直しを求めたが、金がかかるから出来ませんといわれた。設計のミスではないか。工事をして二年目に土台が壊れえぐれている。国交省にいうと、村の方で工事をしてくれと。情けない対応だ。計画のミスもあるのではないか。宅防したほうが、一番いいのではないか。 <国交省の回答> 現地の不備については、一緒に行くので直接説明してほしい。状況を説明したい
6	川幅が4メートルしかない。去年の洪水時改修を要望したが、最後は私ども部落の泣き寝入りになった。水源地の水があふれ出して。神瀬は、(地形的に人吉盆地の)じょうごの口のようになっている。国は市房ダムについて、どう思っているのかお聞きしたい。 <熊本県河川課 猿渡慶一土木審議員> (図を示し説明)流入量以上の流量を放流はしない
7	消防団の一員。今防災の先頭に立つ人間にアンケートが来ている。アンケートに協力はするが、防災対策として何をしたらいいのかを決める権限は消防団にはない。勿論国交省にもない。これは住民、納税者が決めること。なんで(自分たちに)聞くのだろうという疑問があった。防災の現場に立つものとして、ダムでも河床掘削でも、堤防の嵩上げでもいい。とにかく一日でもはやく治水対策をしてほしいのだ。今年でも来年でも着手できる方策を。
8	球磨村の消防団は今293人。これからも減り続ける。団員が減っていくペースに災害対策がきちんと対応していればいい。だが、災害は人間の都合など待つてはくれない。仮にダムでいくとなった場合、ダムはあと何年したらできるのだ。40年たっても出来なかったの、今から基本計画を立てるということは、白紙に戻っているということ、消えてゼロになっているということだ。ゼロから始めて、あと何年かかるとダムは完成するのか？

NO	要望・質問
9	<p>納税者として聞きたい。ダムはいくらかかるのか。以前聞いたとき、3300億円だった。県が3割負担するとして約990億円。熊本県民が約183万人で約68万世帯。一世帯あたり約14万6000円になる。こういう負担を流域外の人が納得できるのか。県知事が心配されているのは、この点ではないのか。子や孫に繰り越すお金のメドがたつのかどうか？ 利水が外れたので治水専用ダムになるだろうが、他の県民すべてに負担をかけるのはどうかと思う。</p> <p><国交省の回答>ダムについて、いつ出来て、いくらかかると説明する段階ではない。費用についてのお考えも今後の参考にしたい。</p>
10	<p>市房ダムの放水の情報を水防の最前線に伝えて欲しい。早く、正直に、すべてを。仮に上昇する水位の予測値が(雨が降り止んだとかで)外れたとしても、外れるかもしれないがという但し書きつきでもいいので。危機管理の鉄則は、悪い情報こそ早くだ。</p>
11	<p>(国交省の、今はお答えできないという返答に対して)お金のメドもたたないことをしているのか。空しいと思わないのか。このあと何年かかるのか、きちんと答えてほしかった。すぐ着手できないなら、今できることを早く進めてほしい。子孫に(負担を)強いることはできない。早く、安くできる方法を立ててほしい。負の遺産を引き継がない方法を考えてほしい。</p>

5月16日 球磨村石の交流館「やまなみ」

NO	要望・質問
1	<p>(細木地区区長) 消防道路を、川の側までつくってほしい。ポンプは4人で運ぶ。少人数でもできるように、2期工事で水際までお願いしたい。流域に住んで70年。最も不信感をもつのは市房ダムの操作だ。放水関連の情報を早く出してほしい。放水に関しては、予測がつかない。洪水のときは、上流、下流とも逃げ場がない。JRの線路の上だけだ</p> <p><国交省の回答>(放水の情報伝達については)全部ではないが、光ファイバーケーブルが市房ダムのすぐ下流の・・・ダムまで敷設する計画である。</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員>昭和57年の洪水については、資料を持ってきていない。昭和40年の洪水については、独自の報告会をしたい。実情把握を現在しているところです。総務省当局から水防団支所までは話は来ている。</p>
2	<p>昭和40年、昭和56年、昭和57年と、何回となく水害に遭った。区長会でも村に要望している。平成16年から、かさ上げ工事をしていただいている。平成20年完成予定。新一勝地橋の所。川辺側に住んでいると、絶対安全ということはないわけでありませぬ。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>何を言っても、言い訳になるので、事業の推進につとめたい</p>
3	<p>氾濫による死亡者の方は何名か。土砂災害による死亡者は何名か。川の中に工事用の道路をつくるが、工事が終わったらどうするのか。</p> <p><国交省の回答>ちょっと調べますので、お時間をいただきたい</p>
4	<p>(芋川地区区長) 2年前より自分とこの芋川の右岸の工事をされた業者さんは、石の並べ方は、前所長さんと約束した通りになっていない。毎日川を見ているが、魚1匹いません</p>
5	<p>住民のひとりとして、水防団のひとりとしてお願いします。あすにでも始めてほしいのです。球磨村の水防団は300人を切った。人口減といっても、ひとりでも住民の方に影響します。観測史上最大の異常気象がいわれています。災害はダムができるのを待ってくれませぬ。人命にかかわることです(八代河川国道事務所職員席の前に進み、床に土下座された。報道関係者のカメラのフラッシュがたかれた)。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>何と申し上げていいか。貴重ということばが言い足りない。私もご当地の安全度を高めるために考えたい。昨年の被災の後、訪ねた。床上浸水の後片づけしながら、私を国交省の人間とわかっていながら、笑顔で迎えてくれた。あの時の増水と減水のスピードの速さ、とてもこの資料で表されたものではない</p>

5月21日 球磨村渡地区多目的集会施設

NO	要望・質問
1	<p>球磨村には球磨郡内に降った雨が全部流れてくる。球磨郡内に遊水地はあるか？ 各市町村で遊水池をつくり、一日、二日の間、雨をストックして、時間差で流す方法は考えられないのか。10個ばかり各市町村に遊水地を作ればどうか。今は「水の遊び場」がない。川がまるでU字溝のように一気に流れている。運動公園は各地に立派なものが作られている、遊水池を作っては？</p> <p><国交省の回答> 遊水池は治水では重要な方策。各市町村と相談して、今後の計画を立てるときに生かしたい。</p>
2	<p>昭和40年ごろの水害後、国交省が整備してきて、遊水地がなくなったことで渡地区の水害が増えたのでは？基本方針のような治水で、(完成するのに)どのくらい時間がかかるのだ。(住民は)どのくらい耐えなければならないのか？内水面のポンプアップとかの内水対策は？ 渡では堤防もできていない。消防団におんぶに抱っこでは？水に浸かって、それでも我慢しているのに(これ以上)こらえよというのは不公平すぎるじゃないか。家族を守りたいという一念。ダムとか堤防とか、(治水の方法は)いろいろあるでしょ？ 内水をどうにかして欲しい。</p> <p><国交省の回答> 貴重なご指摘、ありがとうございます。一日で二度浸かった事例があり、心からのお詫びとお見舞いを申し上げます。水には外水(そとみず)と内水(うちみず)の問題があり、本川の水位が高い。ポンプの増設は村がやっている。国交省も役場と一緒に勉強を始めようとしているところ。</p> <p>球磨村は地形的特色があり、人吉で(河床を)掘って7000トン流したとして、迷惑をかけるのは、渡の皆さん。水を溢れさせることは原始的な手法。遊水地で溢れることができるという意見もあるが、それは相当な権力を有する幕藩の時代は可能だったが、現在はなかなかご理解を得ることは難しい。小川は県の予算だが、何とかやっていきたいと思っている。</p>
3	<p>相良橋の近く、川幅を広げて欲しいと頼んだが、河川工事で一番狭い場所が更に狭くなっている。青写真が出来る前に、住民へ説明会を開くべきだった。青写真ができて説明会を開いても駄目。一番川幅が狭い所を、もう1メートル広げてほしい。水害体験者として様々な地域を訪ねて見たり、ダムを見たりしてきた。だけど、自分のところのような事例は見たことがない。今後きちんとした対応をしてもらいたい。</p> <p><柳詰恒雄村長コメント> 堤防をやりかえた。計算上、球磨川の水位があがることはないと信じている。薩摩地方の川内川を見てきた。一日に1200ミリの降雨で、こういう降り方は地球温暖化の影響もあり、集中的に降る。じょうごの口にある球磨村として心配。</p>
4	<p>洪水後、国交省は見てまわる。小川にバラスが溜まる。県で除去してもらったが、合流地点に堆積した土砂、バラスなどは除去してほしい。たぶんダムができることになるのでしようが、球磨村にも防災警報をつけてほしい。他の町村には警報装置はついている。</p> <p><国交省の回答> 説明不足をお詫びしたい。洪水時に溜まった土砂の除去については、こういう連絡を貰えば、一緒に見に行き、このように考えるということと言える。</p>

NO	要望・質問
5	小川の堤防工事で JR の鉄橋が上がるかどうか。鉄橋の方から、水が来るんですよ
6	堤防の構造上の問題か、漏水が堤防を伝わって、本流の水が噴出していた。
7	立派な堤防ができている。しかし、雨が降ると球磨川の水位が上がる。内水がたまり、球磨川は遊水地化している。内水面のことについて、つぶさに調べて整備して欲しい。

5月24日 多良木町黒肥地地区2区公民分館

NO	要望・質問
1	<p>今後計画を作る上でダムとか護岸工事とか、いろいろあると思うが、これからどういうことを考えているのか。環境保全面も含めて教えて欲しい</p> <p><国交省の回答> 報告会は基本方針の説明の場です。具体的な方策はありません。河川法に則って、整備計画を立てるのは今後で、まだその手続きもありません。洪水に対しては、安全でなければならぬ。水質・環境をめちゃくちゃにしてはならない。川を利用するという観点もある。こういう問題と、どのように折り合いをつけるか。それが大事。住民の意見は全く無視できるものではない。</p>
2	<p>河川対策は治水、利水、環境面で内容は定まる。環境で言えば、見れば分かるように、川原の石の上に、乾いた白茶けた泥がべったりついている。環境は以前に比べて非常に悪化している。スライドで見る限り、いい環境に見える。便利さと引き換えに、環境面で昔の球磨川とは全然違うものになった。</p> <p><国交省の回答> スライドで瀬、ワンドなどの良い環境の写真を見せたが、繋がっていて初めていい環境と言える。連続してよくしていく。石の上についた泥は、コケが乾いてそう見える。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答> 後日担当と見せてもらいながら、教えてもらいたい。整備計画をつくる上で糧となる。水量は発電との関係で変動する。</p>
3	<p>川の水の量が少ない。幸野溝、百太郎溝でほとんど水が取られているのではないか。ダムの下流から溝のほうにとられて、川には水が流れていかない。どこの川も同じ。水がない。洪水とそうでないときの差がおおきい。だから濁りが出ると、薄まりようがない。</p>
4	<p>毎日球磨川を見ている。砂利が溜まり、宅地になるくらいの中洲がいっぱいできている。除去する対策はないのか?</p> <p><国交省（林田管理課長）の回答> 土砂の移動により、河床に砂利が溜まる。球磨川の砂利採取計画があるが、河川の保全、八代海の保全などバランスを整合させていくと考えている。(砂利を)とりすぎてなくなったら、アユの採卵とか影響が大きい。現在、球磨川では砂利の採取は行わないとなっている。</p> <p>人吉市で2万立方メートル採取した砂利は、現在仮置き場において、将来は川に還元する。川の保全に努めていこうと考えている。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答> (補足説明) 砂利をとるという手段はある。洪水のとき、川の水位が上がって危険かどうかきちんと測量して危険だと確認できれば、採取することになっている。人吉市で2万立方メートル取って、西瀬橋の下流の仮置き場に貯留しているが、既に地元から『除けてくれ』との声が出ている。</p>

NO	要望・質問
5	<p>近年雨が降ると、水位が上がる状況になっている。砂利が溜まる構造ではないか。橋の橋脚の問題とか。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答>一緒に現場を歩かせてもらって、昔はどうだったという話を聞かせてもらえれば</p>
6	<p>森林土壌による保水は限界に来ているという説明を受けたが、森林の洪水防止機能を教えてほしい。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答>水文学の研究では、土に補足・貯留される水。ゆっくり流れる水。地表流の3種がある。我々は実際に雨の量と川に流れ込む流量を実際に測っている。基本高水などの計算の中に、既に森林の保水量は含まれている。</p>
7	<p>アユの瀬付近では堤防が出来ていない。水門ができたが、球磨川の水位が高いので、出て行かない。</p>
8	<p>（3区区長）自分はここからここまで(航空写真を指しながら)堤防を作るということで測量の手伝いをした。それは市房ダムができる前。市房ダムができたから、堤防計画はほったかれた。</p>

5月28日 山江村農村環境改善センター

NO	要望・質問
1	山江村ではシカの(食)害が多く、森林の洪水緩和機能は、下草も生えていない。このままでは機能は働かない。
2	球磨川の河床が掘削されたせいでしょうか。山田川の流れが速くなったような気がします。山田川の河床は人吉層がむき出しになっている所があり……。
3	<p>(松本佳久山江村議)昭和40年の洪水の時、高校1年生だった。近頃は、洪水被害が減っているようだ。内排水ポンプが活躍している。学者の人はともかく、私たちはどぎゃんだらうかなという思いでいます</p> <p><国交省の回答>昭和40年以降、河川改修してきたこともあり……</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>人吉温泉街の平成17年9月6日洪水は(その日の右岸の写真を示し)、いまにも堤防に届きそうです。矢黒地区は川幅を60メートル拡げた。川で流そうとがんばってきた</p>
4	<p>自分たちにとって、(基本方針が)どんな意味があるのかは……。吐合橋の所の砂利の除去をやってほしい</p> <p><国交省の回答>万江川ですと、熊本県の管轄です</p>
5	<p>(松本佳久山江村議)堤防をつくる時、川に降りて行く道をつくってほしい</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>球磨振興局なりに伝えたい。河川管理者として、私だけがいるのではない。後日、担当の者が参りますので、ともに歩いてほしい</p>
6	<p>荒瀬ダム?がなかったら、災害は大きくなかったらと思う。ダムの必要性を痛感している。小さい川でも、小ダムみたいなものをつくったら、水の少ない時や消防の時に役に立つ。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>本当にやらなければならないのは、どこの部署か。農業用水路も考えなければならない</p>
7	<p>昨年の鹿児島に降った雨の情報があれば紹介してほしい</p> <p><国交省の回答>仮に昨年川内川に降った雨が、球磨川の流域に降っていれば、毎秒7800トン、1669年は毎秒8200トンと文献から推定される。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>去年の人吉球磨の洪水は、人吉下流で降雨が、一昨年は川辺川上流から宮崎・椎葉村にかけて降雨量が多かった。</p> <p>(内山慶治村長)7800トン流れるのは、どういう降り方をした時か</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>一勝地のもじり地区の堤防の嵩上げだが、人吉で毎秒4000トン担当させるには、さらに3mの嵩上げが必要</p>

6月4日 湯前町保健センター

NO	要望・質問
1	湯前は堤防工事で浸水しないが、人吉から下流の人は毎年怖い思いをしている。不安な人々を早く安心させてくれ。縦割り行政でなく、国・県・林野などが結びついた施策を。山の切り出しで、重機の道が川に氾濫を起こしているのではないか。上流(支流も含め)は土砂が溜まり、天井川のようにになっている。それぞれがきちんと横つなりの対策を求める。
2	子どもの頃、球磨川で遊んでいた。国交省は定期的な調査で安全基準は満たしているというが、体感的には子供のころの川の美しさと違う。
3	ダムは満杯になれば流量調節ができない。ダムでの調節は追いつくものではない。下流の生命と財産を守ると熱心に言うが、その熱心さは伝わる。ダムが出来て洪水被害は減っているという話をするが、ダムができて安心だという利点を説得するべき。一晩で600ミリ～700ミリという豪雨が降る可能性もある。ダムでは治水は出来ない。ダムをつくるより、本当の安全策をとって欲しい。市房ダムの下流は石ころしかない。パラス、砂が全くない。石では水は浄化されない。市房ダム上流部に堆積した砂利を、石ころの川に入れてはどうか。
4	瀬戸石ダムを開門し、上流から下流の(人工的)落差をなくしたら流速は早くなる。川の断面積では、流速が早くなれば、流れる水量も増える。シミュレーションして、流れが早くなる方法を探る。瀬戸石ダムを開門すれば、流れは速くなる
5	森林の洪水緩和機能は、面積が増えないので限界があると説明されたが、地元のものとして「山の質」についての説明がされなかったのが不満。手入れして管理してきたなら、山は早魃や洪水に対処できるという考えを持っている。国の説明は地元の間は勘違いしていると言われているような気がするのだが。
6	<p>想定外の水害は起きないことを前提としている。必ず想定外はあるもの。ダムさえできれば安心というのは、気象条件をコントロールできたら初めて言える言葉だし、計画が通用すると言える。自然はコントロールできない以上、市民に(無用な)安心感を与えないで。</p> <p>昔、日本の海岸線は長かった。ダムを作り、土砂が流れなくなって海岸線は衰退した。海を埋めたてる以上に、国土は減ってきたとある人が言ったが(紹介されましたが、聞き取れず)、国土交通省がそのような意見を言うようになれば嬉しい。</p>
7	市房ダムについて。水害体験者の話を聞けば、当時の管理職員が(放流のとき)バタバタして、慌てていたという。水害体験者の不満、不安についてどう考えているか。

6月13日 錦町西コミュニティセンター

NO	要望・質問
1	<p>川の中に島ができ、大きな木が生えている。川砂の掘削は？ 大きな石がゴロゴロして、その直下はヘドロみたいなドロが溜まっている。昔より汚くなっている川を、綺麗な川にならないかと思っている。</p> <p><国交省の回答> 思いは一緒。昔の綺麗な川に少しでも近づきたい。どういう形でやっていけばいいのか即答はできない。整備計画で具体的なことは決める。</p>
2	<p>昔の球磨川はきれいだった。砂を掘ると湧き水が湧き、それを飲んでいた。環境が重大。生活の向上で汚水を川に流すようになった。球磨川の近くにし尿処理場をつくり、科学的な数値はクリアさせて川に流している。渡とかでは流れが急なので流れるが、錦などは平地で流れが遅いので川に留まる。</p> <p>川辺川ダムで水量が減ると観光の球磨川下りも出来なくなる状況。九州全域・国土をあげて川の環境を元も戻して欲しいと言いたい。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> お二人の意見をありがたく聞いた。昔の球磨川に少しでも近づきたいと思っている。思いは同じ。河川管理者として、やることは限界がある。市民一人一人、土地改良、林業などと一緒にやっに行かねばならないだろう。連携をとって。ダムの話は整備計画で議論する。懸念は今後のお話だが、十分頭にいれて整備計画を作っていきたい。</p>
3	<p>ダムの賛否をいうつもりはない。人吉・球磨ではいろんなことがありました。(県民の会のブックレット『ダムはいらん』を示して)民間のデータと国のデータは全く違うが、民間のデータをどう思うか？</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 過去、ダムを挟んでいろんなことがあったことは、国の不手際であり責任。お詫びしたい。地域の混乱、対立は承知している。説明責任が私たちにはある。ご意見を伺い、そのことを頭に入れて計画を立てる。議論、学問の世界にはいろんな説がある。小委員会で学会で議論のうえ認知された学説、定説、安全側にたった説でやっていこうと結論づけられた。異なる説もあるかもしれないが、国の説が妥当だと思う。</p>
4	<p>市房山や石堂山の崩れ、林道から山崩れが発生している。それが川に流れ込んでいる。森林の整備をどう考えるか。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 同じご意見が他の地区でも出される。川だけ見ても駄目だよという管理責任を問う意見、連携をとってやっていきなさいという意見。我々も整備計画を立てる上で山を重要視している。山を前提として方針を立てている。結構なご指摘、ありがとうございます。</p>
5	<p>堤防の上に休憩所を。パトロールは週に何回?堤防の草刈りは?</p> <p><国交省(寺下氏)の回答> 具体的な場所は整備計画で。</p> <p><熊本県(人吉出張所・戸地氏?)の回答> パトロールは週に4回(上流・下流合わせて)、草刈りは年に二回。</p>

NO	要望・質問
6	<p>球磨川の支流にホタルが増えた。ヨシの処理をお願いしたい。川二ナが最近増えている。川二ナは洪水の前には堤防の上に上がってくると聞いたことがある。40年前の水害のとき、実家が川辺の深水で夜中二時半ごろ堤防を見に行った。堤防ぎりぎりまで水が来ていて、川二ナが堤防の上までできていた。恐ろしくなって直ぐ家に帰ると炊事場のところで胸まで水に浸かった。慌てて逃げたという体験がある。人吉では4時間後の6時が一番の大水という。4時間もかかって水が流れるのか？</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 貴重な体験のお話をありがとうございます。生態系ピラミッドのことで、ヨシハラを住処としている生物がいるかもしれない。川の木を棲家としている生物がいるかもしれない。いろんなことを考えなければならない。昭和40年の水害のことだが、人吉の水位が高くなったのは朝、空がしらむ頃だと聞いた。市房ダムから人吉まで3時間かかるという。時間のズレを説明していかなければいけないと思う。結構なご意見、ありがとうございます</p>

6月14日 多良木町里ノ城公民館

NO	要望・質問
1	橋の下の整備の計画はありますか <国交省の回答> 黒肥地二区三区でも、階段が草に覆われているという指摘があった。水際を遠ざけている。いっしょに歩いて調べ、前向きに対処したい。
2	市房ダムが決壊した時のシミュレーションを見せてください。会社だってリスクを負った時のシミュレーションをつくっている。 <国交省(藤巻所長)の回答> きょうは基本方針の話なので…。構造物をつくる時は、安全率というものを掛けてつくる。1.2割とか2割とか。川辺川ダムは、河川整備計画に乗せるのであれば、これから検討されるだろう
3	市房ダムについて、(シミュレーションがあるのかどうか)の回答をお願いします <国交省(藤巻所長)の回答> 今できあがっているダムでシミュレーションといったものはないと思う。その代わりに、24時間監視体制で何事があっても対処できるようになっている
4	絶対壊れないといえるのか
5	反対に水の少ない時のことを言います。ダムからの水がなくなると、下水(処理施設)が完備していない今、下水は球磨川に流され、下の者は臭くてかなわん。子どもの頃は、球磨川の水を飲んでいたので。 <国交省の回答> 渇水の時期の多良木町を流れる球磨川の写真です(とスクリーンに映す。ゴロ石と小石が川の大半を占め、水は片側を少し流れているだけ)。国交省に限らず、町役場とも協力していきたい
6	右岸側、黒肥地地区など下水計画が遅れている
7	建築関係に勤めている。安倍さんの美しい国づくりといって、国が主体となって、リーダーシップをとるべきところはとってほしい。意識が向いていないと…。景観の面などぜひ取り組んでほしい。今までの行政が変わったのでしょうか。何かつくれば人が集まるだろうと。住民の気持ちが動かないと、上からいわれても気持ちが動かない。 <国交省の回答> 配布資料の7ページをご覧ください(「河川環境の保全等」の題で11の項目が羅列されている)。景観、環境の面では、住民のみなさんが出していたかかないと。お金のかからない方法で、考えていきたい
8	むしろダムの問題よりも、ソフト面で国ががんばってほしい
9	一方的な説明では、判断のしようがない
10	市房ダムをつくったことによる変化は、調査してあるのか <国交省の回答> 幸野溝の下流については、5年ごとに動植物の生態のちがいを調べてある
11	この人数は何ですか(と会場を見回す。明らかに住民と思われる人数は4人)

6月19日 八代市金剛公民館

NO	要望・質問
1	<p>人吉の河床掘削と川幅を同時に広げた場合の流量計算はしているのか？</p> <p><国交省(石川博基・調査第一課長)の回答> スライドを再提示して「川の上に出ている土砂を取ることで、これだけの流量を想定しています</p>
2	<p>例えば、人吉の河床を3メートル掘れば7000トン流れるとして、4メートル掘って、その上1メートルに砂などを補給するようなことは考えたことがあるか？</p> <p><国交省(石川課長)の回答> スライドの中で説明しなかったが、人吉において川全体でしなければならなくなる。舟くんだりアユなどに影響が出る。砂礫を入れても留まるかどうか分からない</p>
3	<p>住民討論集会で出された人吉のバイパスの件は、小委員会で検討されたか？</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> 多良木町でもその質問が出た。川底の環境はどうなってもいいから掘ってみて、という話とか、人吉地区で7000トン流れたとして、中流域に集まってきたとして、どうなる</p>
4	<p>(スライドの中で、川幅拡張、堤防・宅地の嵩上げを「社会的影響が大きい」と難じたことを受けて)300何世帯の嵩上げ工事というが、坂本地区では数世帯じゃないか。中流域でも、嵩上げ工事したところは(洪水でも)平気だったじゃないか。人吉市内の下水道整備も行うべきじゃないか。バイパスや、堤防かさあげ、ため池など検討すべき。</p> <p><国交省(石川課長)の回答> それは川の中じゃないので</p>
5	<p>整備計画のうちじゃないのか。小委員会で検討しなかったではないか・・・</p>
6	<p>よく分かんのだが、河床掘削河床掘削と言うが、掘削したらそのすぐ上流はどうなる</p> <p><国交省の回答> 河床掘削をすれば、確かに川の断面積は広がる。断面積が広がるのは良いこと。しかし、流速が遅くなるので砂利がたまりやすくなる</p>
7	<p>流速が遅くなれば砂利がたまるのはわかる。しかし、そこは世界的に技術を誇る国交省さんのことだから、例えば植柳(うやなぎ)のハネ等を生かしているではないか。</p>
8	<p>(住民)台風の時、満潮時にダムの放流が重なったと感じたことがある。自分は、他の地域のことは良く分からないが、自分のところのことは聞きたい。ダムは、潮位を考えて放流していないと感じる。ダム操作の際、下流の潮位を考えてすることがあるか？</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員> 市房ダムから、人吉まで(水が流れるのに)3時間かかります。海までは9時間。ダムから遠ざかるほどに、影響は薄れる・・・</p> <p>(住民)要するに、満潮などは考慮しないでダム操作をするのか</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員> 八代の潮位に関係するかと言え、ダムの影響は微々たるもの</p> <p>(住民)だったら、八代では、ダムは役に立たないということではないか</p>

6月20日 多良木町牛島公民館

NO	要望・質問
1	<p>球磨川の側で育った。人吉の中川原は、撤去するわけにはいかないのでしょうか。毎秒 7000 トンが流せるように</p> <p>< 国交省の回答 > 今、工事中ですが、中川原はイベントなど開かれていて、人吉市民にとっては大事な空間。中川原をとってしまっても、その下流が流すことができない</p>
2	<p>小さな谷を、おそらく堰切ってしまうのではないかと。緑資源機構と協力し合って、やってもらいたい。昔はワイヤーで(木材を)運び出した。そうしたら二次災害もないのではないかと。ああいう大型機械で道をつくって林道をつくって。</p> <p>< 国交省の回答 > 山腹崩落が近年、川の濁りを生じさせている。山の方の対策も必要。国交省と林野庁が連携して(基本方針に)沿っていく。具体的にはどういうことをするのかということは、これから考えていく</p>
3	<p>今、係りの方から詳しく説明がありましたが、毎朝川を見ていて、河川敷内に竹が竹藪ができるほどにはびこっている。ヨシもヨシ原ができるほどにはびこっている。どうにかして欲しくないか。</p> <p>< 国交省の回答 > 航空写真がそこにある。具体的に教えてほしい</p>
4	<p>目に付く所は、中島橋の上あたり(国交省の職員が付箋を付ける)。昔は砂利の業者が来て、砂利を取って行った。その辺の所をどうにかしてほしい。</p> <p>< 国交省の回答 > 洪水があると球磨川は砂利がたまりやすい。現状をよく説明していただいて問題にしたい</p>
5	<p>里の城は、あすこは昔はたいへんきれいな所で、橋の下は竹藪が繁茂して、町長にも要望したが、あすこは国交省の管轄だと言われた。今は繁茂している所は、高学年の男子生徒がよく泳いでいた。毎年毎年、木も伸びてくる。親水といわれても…。</p> <p>< 国交省(林田河川管理課長)の回答 > 河川区域について、一般的には除草し、調べる。陥没はないか。不法投棄はないかを。現地を確認させていただきたい。</p> <p>< 国交省(司会)の回答 > 公園の整備については、町がやると聞いている。予算の件があるので国も町と協力して検討したい</p>
6	<p>以前は球磨川は、所々に堰があった。今のようにヨシが茂っていなかった。水もヨシ原の中を通りますと浄化されますよね。球磨川は構造的に、土砂を取ってもまたたまります。ポイントポイントの小さな堰は必要ではないか。河川敷内で魚にとって遊びよったけん。水質保全の話のところで、平成 18 年水の濁りがありました。濁りの対策はどうするのか。</p> <p>< 国交省の回答 > 1 点目はおっしゃる通り。直線に一気に海まで流す。昔の川をとり戻すということで、蛇行していることが環境にいいと考えている。水質のことだが、平成 17 年 9 月大雨が球磨川流域に降った。山腹崩壊が起き、濁りが生じた。</p> <p>< 熊本県・猿渡土木審議員 > 球磨川の水質については、山腹崩壊があり川が濁った。ダムについてだが、温水取水装置が平成 8 年頃まで使われていた。コメが水が温かくないと育たなかった。ところが、平成 8 年頃になると品種改良がすすみ、電気事業者の方で温水を取らなくなった。平成 17 年はできなかったが、平成 18 年にはできた。効果あった。雨がドーンと降った後は、上の方も濁っているが、だんだん澄んでくる。下は濁ったままだが</p>

NO	要望・質問
7	<p>ダムの上砂堆積のことですが。80年に1回というのは、この地方でいくらの雨量が降った場合でしょうか。</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員>ダムの場合、下に砂を貯める所がある。現在6割くらい貯まっている。平成10年、下に貯まった砂を取り除いた。堆砂容量を増やすために。</p> <p><国交省の回答>80年に1回というのは、1番降っている所で12時間262ミリメートルと計算している</p>
8	<p>大宮神社の所の橋の下や、下流200メートルばかりの所に土砂が貯まっている。高藪ができています。何年前か、避難した。</p> <p><国交省(河川管理課長)の回答>砂利の撤去は大雨が降って危ないとなったら、取り除く。土砂の管理というのは、土砂のバランス、砂利の状況、竹藪の状況、取った後のことを考えて取り除く。逆に竹でも、治水のために保全しておくこともある</p>
9	<p>81歳である。3歳の頃から川で遊んだ。ダムができてから、長靴をはいて入れるように(浅く)なった。「球磨川の清き流れに鮎躍る」という句の通り、メダカ、ドジョウ、ウナギがいた。(今)黒肥地の舟3台をもっている人が、それらをとりきらんと言う。いないから。田植えの時期、水争いがあった、水の量によっては、肥えたご(桶)を空にした後、球磨川の水で洗っていた。その後、コメを洗っていた。元の川にせろじゃないですけど、一級河川と看板のある所、水の量がもっとあればと思っている。後継者のおらんとですたい</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>お話にあったような、昔の川に一步でも近づきたいというのは、方向性は同じ。川は遊びながら、遊び遊び流れていった。当時は建設省でした。ご当地の川の写真をみると、水がどっちが川だろうというくらい豊かにあった。横断的な川の連続性がないとメダカとかドジョウが育たない。じゃ、どういう方法ですか。川の利用とか環境ということで、どこの水質をよくするのか、どこの土砂を取るのか、何らかの形でみなさんと調べ考えたい</p>
10	<p>中津留橋と大宮橋の間の護岸工事があってから凝灰岩が……。川の真ん中を流れるようにすると、よい。ツクシイバラのことですが、この辺に残っているのはそうではなく、シロバラ科のイバラです</p>
11	<p>(久保田悦子多良木町議)下津留地域の人が、町民体育館に避難されたことがあった。市房ダムがあふれるようなことがあればどうするのか。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>多良木で毎秒55ミリメートル、八代で毎秒30ミリメートル。ダムにも限界があるので、堤防にも限界がある。3年連続の洪水があった。100年に1回の雨で、どの程度かというお尋ねだが、万が一の時のことをHPでお知らせしたい。危険回避のためにつくる地図であるハザードマップを、自治体と作成している。できあがったところもある。町役場の方と協力して、多良木町はできあがっているのだから、ハザードマップの普及についてやっていきたい</p>

NO	要望・質問
12	<p>(久保田悦子多良木町議) 私の質問に答えていない</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答> ダムも絶対ではないが、堤防も絶対ではない。どういう対策をつくるか、まさに河川整備計画でつくっていくことで、法に則ってみなさんの意向を聞きながらやっていきたいと思う。(久保田)先生がダムの問題に執心なのはわかっています。これからつくる河川整備計画でやっていくことであり、今、私が川辺川ダムについて話すのは、法律違反です。</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員> 放流ということについて誤解があるようです。放流量が流入量より少ないのです。ダムが満杯になった時は、放流量は流入量と同量です</p>

6月25日 多良木町多良木10区-2 公民分館

NO	要望・質問
1	自分は球磨川の話と思っていたが、川辺川や利水に繋がるように思える。農水省の時を思い出すと、身の毛がよだつので、アンケートには答えたくない
2	市房ダムの運用に関する説明を求める
3	河川環境で外来種の状況を問う
4	河床掘削をすると、アユの成育に必要なコケが生える石がなくなるが、その弊害を問う
5	80年に一度、100年に一度の大雨に対応するというが、球磨郡の自然環境は今残っているではないか。説明を聞くと危機感を煽っているように思える。球磨川の堤防があれば心配ない。自然な川を残していけばいい。
6	昔に比べて、ヨシや柳、竹が両岸から迫っている。牛島地区は仮ブロックを積み上げただけ。きちんとコンクリートをうつとか補強したらどうか
7	報告会の性格を問う。基本方針は変えようがないんだという話ではないか。ダムの操作にしても、水害体験者の話を聞くべき 黒肥地とかで出された意見が、報告会では反映されていない。各地区でブツブツと切れている。住民からの反論が生かされていない。双方向の場をどのように考えているのか

6月26日 八代市鼠蔵町研修所地域学習センター

NO	要望・質問
1	<p>漁師として、ダムが洪水調節施設であるなら、洪水期や旱魃期など前もって調節することは出来ないか。自然な雨が降れば自然に増水すると思っている。20分、30分で急激に増水するのか何故か。</p> <p><熊本県・猿渡土木審議員>市房ダムの流域面積は157.8平方キロメートル。人吉地点上流域は1137平方キロメートル。八代から見ると、1800平方キロメートル。市房は約一割をきる面積を受け持っている。ダム放流は(水量の)約1割。他の9割は支流から入ってくる水。川に流れる全体の8から9パーセントしかダムからの水は入っていない。</p>
2	<p>自分は町内長。本日の参加者の少なさは関心の薄さ。農家の繁忙期などもあるが、驚いている。相良村の矢上村長の受け入れ拒否の報道を見ると「報告会でダムの話はしないでくれ」という意味だと思う。流域ではダムのお話が出ない日はない。今日の説明を聞いても、ダムを作るしか方法はないのではないかと思える話だけ。矢上さんの話が理解できる。報告会は最初からそんな雰囲気だ。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>これまでの会場でも、確かにダムを前提にした話じゃないかというご指摘があった。しかし基本方針ではダムということは書かれていない。どこで決めるのかと言えば、これから決める整備計画で。まだ着手してはいない。河川法の手続きに従う。相良村の矢上氏の発言には驚いている。今まで何度か立ち話も含めて話したが、否定的な話を聞いたことはなかった。相良でも話をしたい人、国交省にぶつきたい人はいるはず。開催できるように努力は続けたい。</p>
3	<p>球磨川漁協でアユの放流に携わる。3月1日から5月中アユの放流を行うが、水が少なくて放流できる場所がない。このところ、次第に水が少なくなっている。35箇所を放流するようにとあるが、今年は21箇所しか放流できない。仕方がないので、ダムに放流したりしている。水量が4000トンとか言われても実感できない。今の水量で何トンなのか。常時水がどこから来ているのか。ハチの字堰の上に土砂が溜まっている。歩いて渡れるくらいだ。川船が走れない。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>水が少ないのは、今年の降雨の少なさから。今後は漁協との付き合いを考えていきたい。矢作川とか肱川とか、堰で水を貯めて、アユの遡上とか下りとか時期にあわせた放流パターンを作り上げている。漁協、河川管理者、ダム管理者が共同してやっている。そういう先進地域の事例を参考にすることが必要がある。瀬の再生、使われない魚道の整備などをきちんとやりたい。時間はかかると思う。</p>
4	<p>高潮対策の恩恵を受けている。荒瀬ダムが撤去される。金をかけて干潟で覆砂をするが、ダムがあるので土砂の供給が止まる。金をかけなくても干潟の形成はできる。</p> <p><国交省(藤巻所長)の回答>過去、覆砂を何度かした。アサリや蟹が増えた。いろんな可能性を探りたい。海と川は繋がっている。外水面では干潟を増やすこととアマモ場を増やせないかと考えている。県と連携してしっかりやって行きたい。</p>

NO	要望・質問
5	<p>小さい川に砂防ダムを作りダムの堆砂を防いでいる。自然に水が流れれば、砂も自然に流れる。先ほど干潟の減少は埋め立て工事の所為もあると言われたが、埋め立てだけで少なくなっているのではない。流入があれば干潟は保たれる。流域の生命と財産を守るといいますが、干潟が消えればそこで生計を立てる漁師と生命や財産との関係はどういう努力をするのか。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答>兼ね合いが難しい。砂防ダムは下流域の安全を守るために造るが、マイナス面として、土砂の流入をストップさせる。県の企業局では、荒瀬ダムの土砂を川岸に溜めて、自然の力で洪水の時に流そうという取り組みをしている。そんな工夫も含めて参考にしたい。</p>
6	<p>建設業をしていたが、峠から何キロは人工林を植えることを禁止する法律を作ったらどうか。人工林は山崩れの原因。自然林を増やす努力を。</p> <p><国交省（藤巻所長）の回答>球磨川の森林は私有林が多い。熊本県も森林の取り組みをしている。アイデアを県にも伝えたい</p>